

## 第6回マスターズ 全国通信アーチェリー大会 2014 実施要項

### 記

- 1 主催 全日本アーチェリー連盟
- 2 主管 各都道府県アーチェリー協会/連盟
- 3 実施期間 2014年4月1日(火)～11月24日(月)
- 4 競技方法 (1) 対象競技は「加盟団体が認めた競技会・大会」レベルの競技会とする。  
(全ア連公認でなくともよい)  
(2) 成年、ジュニアと共催であっても可  
(3) 他の都道府県協会/連盟と共催の大会であっても可
- 5 開催申請 開催申請書は不要
- 6 競技種目 男子、女子とも個人戦の成績を採用
- 7 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 最新版 アウトアウンドによる  
\*同点の場合等の順位決定方法は、「11 表彰、(2)を参照」
- 8 競技種目 競技種目：リカーブ(RC)部門 コンパウンド(CP)部門  
ベアボウ(BB)部門  
(1) FITA900(大的 60+50+40m) 対象部門：RC、CP、BB  
(2) 70m 36射 対象部門：RC、BB  
(1440ラウンド・70mラウンドどちらの記録を申請してもよい)  
(3) 50m 36射 対象部門：CP  
(1440ラウンド・50mラウンドどちらの記録を申請してもよい)  
※全日本アーチェリー連盟主催大会は対象外とする。  
(全日本選手権大会、全日本社会人選手権大会等)  
※2014年4月2日時点の年齢で  
40歳代、50歳代、60歳代、70歳代、80歳以上にクラス分けを行う。  
※今年度から CP部門は70mではなく50mの記録での申請となりますのでご注意ください
- 9 参加資格 (1) 1974年(昭和49年)4月1日以前に生まれたもの  
(2) 全日本アーチェリー連盟 会員登録が望ましい  
※安全のため、全日本アーチェリー連盟のグリーンバッジ以上を取得することが望ましい
- 10 競技参加費 競技会の参加費は個々の主管都道府県協会/連盟の決定事項とする
- 11 表彰 男子個人 1位 賞状及び楯  
2位～8位 賞状  
女子個人 1位 賞状及び楯  
2位～8位 賞状  
(1) 各競技者は各種目の一番良い成績のみを提出すること  
(2) 各競技者は全ての種目の成績を報告することができる。  
ただし、表彰は1競技者1種目のみとし、優先順位は次の通りとする  
①同点の順位決定は10点数、X数の多→少とする。  
(記載のない場合はゼロとみなす)  
②同一競技者が複数種目(FITA900、70m、50m)、複数弓種(RC、CP、BB)で入賞した場合、上位入賞している種目で表彰する

③上記各入賞が同順位の場合、エントリー数が少ない競技種目で  
の表彰とする（エントリー数が多い種目の入賞機会を増やす為）

- 1 2 成績報告 (1) 選手からの申請を受領した加盟団体は申請内容確認の上、  
締め切り日までに全日本アーチェリー連盟 マスターズ係宛（下記）に  
Eメールによりデータ送信すること  
注意：申請は原則として各都道府県事務局からの  
所定フォーマットデータでのみ受け付ける  
**※集計ミスにつながりますので書式変更は行わないで下さい。**  
フォーマットは加盟団体事務局宛に送信します
- (2) 成績申請書は記入例を参考に必要事項をみれなく記載すること
- (3) 選手の登録都道府県からの申請のみ受け付けるため、登録外の県の試合での  
得点を申請する場合は登録都道府県事務局から申請すること
- 1 3 成績発表 (1) 確認用記録発表  
加盟団体から申請のあった記録を発表し 2 週間の異議申し立て期間を設ける。  
異議のある場合は、成績提出先のアドレスにその内容を連絡する。  
異議申し立ての期間を過ぎた申し出については一切受け付けない。
- (2) 確定記録発表  
異議申し立ての期間を経た後に確定記録を発表する。  
確定記録発表は 1 月中旬を予定している  
加盟団体事務局宛に確定記録および受賞者の氏名を送付すること  
によって成績発表とする  
※報告のあった全成績を雑誌アーチェリーに掲載する予定  
※賞状および楯は該当選手の所属する都道府県協会/連盟に送付する
- 1 4 成績提出先 全日本アーチェリー連盟 マスターズ係 川上宛  
Eメールアドレス zenkoku\_tuushin\_entry@yahoo.co.jp
- 1 5 提出期日 最終提出期限 2014 年 11 月 30 日（日）必着

以上